

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3137301号  
(U3137301)

(45) 発行日 平成19年11月22日(2007.11.22)

(24) 登録日 平成19年10月31日(2007.10.31)

(51) Int. Cl. F I  
A O 1 K 1/03 (2006.01) A O 1 K 1/03 B

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 7 頁)

(21) 出願番号 実願2007-5673 (U2007-5673)  
(22) 出願日 平成19年6月25日(2007.6.25)(73) 実用新案権者 507003971  
小林 威夫  
北海道札幌市中央区南14条西19丁目2-17  
(72) 考案者 小林 威夫  
北海道札幌市中央区南14条西19丁目2-17

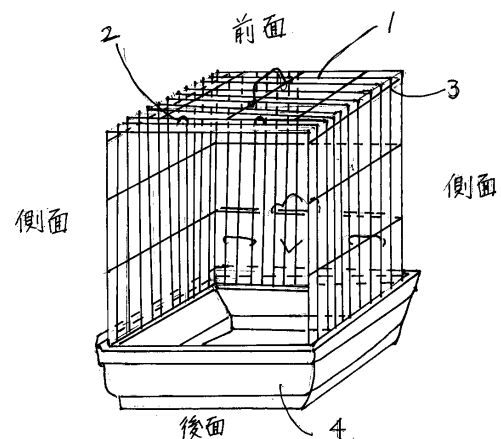
(54) 【考案の名称】 小動物用入れ替え式ケージ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 小動物の撮影に便利な入れ替え式ケージを提供する。

【解決手段】 フェンスとトレイ本体からなる小動物用ケージのトレイ本体後ろ側面に二つの溝のあるガイドを設け、更にフェンス板(後ろ面用)と透明アクリル板と同じ寸法の板を設け、止め具を入れる輪に入れる止め具を設けた小動物用ケージにすることで、透明アクリル板、フェンス板(後ろ面用)を、設けた入り口に同時又は、入れ替えて入れることが可能となり、止め具で固定することでケージとして使用可能にし、日常生活において飼い主の意向をより反映することを可能にしている。

【選択図】 図1



**【実用新案登録請求の範囲】****【請求項 1】**

フェンスとトレイ本体からなる小動物用ケージのフェンス（天面）の最後列（横ワイヤー）から 3 列目（横ワイヤー）の間に縦ワイヤーのないフェンス（天面）を設け、次列目（横ワイヤー）の上部二箇所止め具を入れる輪を設け、トレイ本体の後ろ側面に二つの溝の付いたガイドを設けることで、フェンス（天面）の最後列（横ワイヤー）と次列目（横ワイヤー）の間、次列目（横ワイヤー）と 3 列目（横ワイヤー）の間に、フェンス版（後ろ面用）と透明アクリル板を同時に差し込むことを可能とし、フェンス（両側面）上部 1 センチ下に新たに横ワイヤーを設け、フェンス板（後ろ面用）とアクリル板上部側面に左右 1 センチの飛び出し面を設けることで差し込んだ際、フェンス（両側面）の横ワイヤーに引っ掛けることにより前後に倒れるのを防ぎ、フェンス板（後ろ面用）と透明アクリル板上部に二箇所止め具を入れる輪を設けることで、フェンス板（後ろ面用）又は、透明アクリル板を入れ、止め具を入れる輪に止め具を入れ、フェンス（天面）次列目（横ワイヤー）上部二箇所の止め具の輪と固定することで、ケージとして使用することを可能とし、さらに差し込むフェンス板（後ろ面用）、透明アクリル板と同じ寸法の板を設けることで、フェンス板（後ろ面用）、透明アクリル板とを、入れ替え時に常にケージ外側を透明アクリル板にすることを可能とする。以上のことを特徴とする透明アクリル板、フェンス板入れ替え式小動物用ケージ。

10

**【考案の詳細な説明】****【技術分野】**

20

**【0001】**

本考案はフェンスとトレイ本体からなる小動物用ケージのトレイ本体の後ろ側面に二つの溝のあるガイドを設け、フェンス（天面）後部にフェンス板（後ろ面用）と透明アクリル板を入れる入り口を設け、フェンス（両側面）上部 1 センチ下に新たに横ワイヤーを設け、フェンス板（後ろ面用）と透明アクリル板の上部側面の左右 1 センチの飛び出し面を設け、フェンス（天面）上部二箇所に止め具を入れる輪を設け、フェンス板（後ろ面用）と透明アクリル板上部二箇所に止め具を入れる輪を設け、止め具を入れる輪に入れる止め具を設け、フェンス板（後ろ面用）と透明アクリル板と同じ寸法の板を設けた小動物用ケージに関するものである。

**【背景技術】**

30

**【0002】**

従来のケージでは飼育している小動物の写真撮影、ビデオ撮影、携帯付属写真撮影又は、携帯付属の動画撮影、絵を描く際、常に飼育動物の前にワイヤーが写り不便である。

固定式の透明アクリル板ケージでは、ケージの内のアクリル板を掃除する際手間がかかり不便である。

固定式の透明アクリル板のケージでは小動物にとって圧迫感があるように思われる。

**【考案の開示】****【考案が解決しようとする課題】****【0003】**

フェンスと本体からなる小動物用ケージでは、ケージ内で飼育している小動物の写真撮影、ビデオ撮影、携帯付属写真撮影又は、携帯付属の動画撮影、絵を描く際、常に飼育動物の前にワイヤーが写ることとなり、不便である。

40

また、固定式の透明アクリル板ケージでは、ケージの内のアクリル板を掃除する際手間がかかり不便であるとともに、固定式の透明アクリル板のケージでは、小動物にとって圧迫感があるように思われる。小動物用入れ替え式ケージは上記の問題を解決しようとするものである。

**【課題を解決するための手段】****【0004】**

本考案は、フェンスとトレイ本体からなる小動物用ケージのフェンス（天面）の最後（横ワイヤー）から 3 列目（横ワイヤー）の間に縦ワイヤーのないフェンス（天面）を設け

50

、次列目（横ワイヤー）の上部二箇所止め具を入れる輪を設け、トレイ本体の後ろ側面に二つの溝の付いたガイドを設けることで、フェンス（天面）の最後列（横ワイヤー）と次列目（横ワイヤー）の間、次列目（横ワイヤー）と3列目（横ワイヤー）の間に、フェンス板（後ろ面用）と透明アクリル板を同時に差し込むことを可能とし、フェンス（両側面）上部1センチ下に新たに横ワイヤーを設け、フェンス板（後ろ面用）と透明アクリル板上部側面に左右1センチの飛び出し面を設けることで差し込んだ際、フェンス（両側面）の横ワイヤーに引っ掛けることにより前後に倒れるのを防ぎ、フェンス板（後ろ面用）と透明アクリル板の上部に止め具を入れる輪を設けることで、フェンス板（後ろ面用）又は、透明アクリル板を入れ、止め具を入れる輪に止め具を入れ、フェンス（天面）次列目（横ワイヤー）上部二箇所の止め具の輪と固定することで、ケージとして使用すること可能とし、透明アクリル板とフェンス板（後ろ面用）とを自由に入れ替えすることを可能とし、更に差し込むフェンス板（後ろ面用）、透明アクリル板と同じ寸法の板を用いることで、常にゲージ外側に透明アクリル板を設置することを可能とした小動物用入れ替え式ケージにすることによって、上記の問題を解決するものである。

10

【考案の効果】

【0005】

上述のように本考案の小動物用入れ替え式ケージは、ケージとして使用することは勿論、フェンス、トレイ本体、透明アクリル板、フェンス板（後ろ面用）それぞれに新たな構造を設けたので、透明アクリル板、フェンス板（後ろ面用）とを安全に入れ替え、止め具を用いることで固定することができ、日常生活において飼い主の意向をより反映することを可能にし、一つの飼育用ケージで二つの形態を可能にしている。

20

【図面の簡単な説明】

【0006】

【図1】本考案の小動物用入れ替え式ケージ図である。

【図2】透明アクリル板図である。

【図3】フェンス板（後ろ面用）図である。

【図4】フェンス（天面、側面）詳細図である。

【図5】フェンス（天面）詳細図である。

【図6】トレイ本体図である。

【図7】トレイ本体断面図である。

30

【図8】止め具図である。

【図9】フェンス板（後ろ面用）、透明アクリル板と同じ寸法の板

【符号の説明】

【0007】

- 1 フェンス（天面）
- 2 止め具を入れる輪（天面）
- 3 フェンス（両側面）上部1センチ下の横ワイヤー
- 4 トレイ本体
- 5 透明アクリル板
- 5 a 止め具を入れる輪
- 5 b 飛び出し面
- 6 フェンス板（後ろ面用）
- 6 a 止め具を入れる輪
- 6 b 飛び出し面
- 7 フェンス（天面）最後列の横ワイヤー
- 8 フェンス（天面）次列目の横ワイヤー
- 9 フェンス（天面）3列目の横ワイヤー
- 10 フェンス（天面）最後列から3番目の縦ワイヤーをなくしたフェンス（天面）の縦ワイヤー
- 11 トレイ本体の後ろ側に設けたガイド（二つの溝付き）

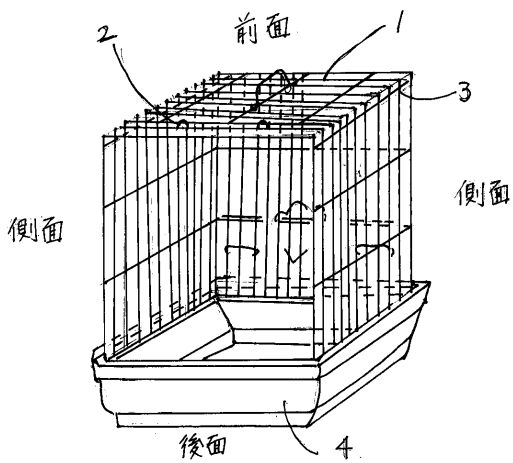
40

50

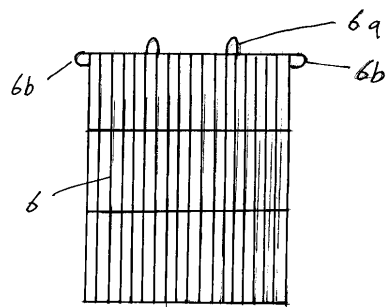
- 1 2 a 止め具 (メス)
- 1 2 b 止め具 (オス)

注記 本考案の本寸、止め具、又は部材の強度的太さ、寸法は既存の通常サイズの小動物用のケージに使用している材料を基本としている為、実物は取り合いに合わせて製作する為、若干異なる事がある。

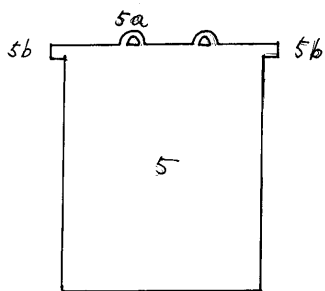
【図1】



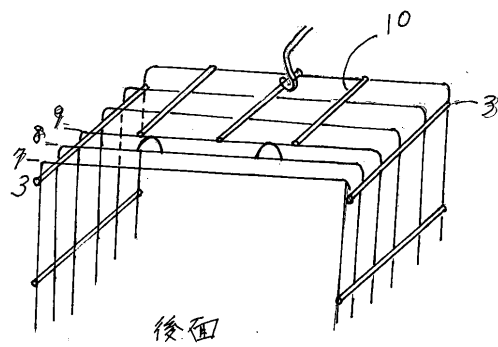
【図3】



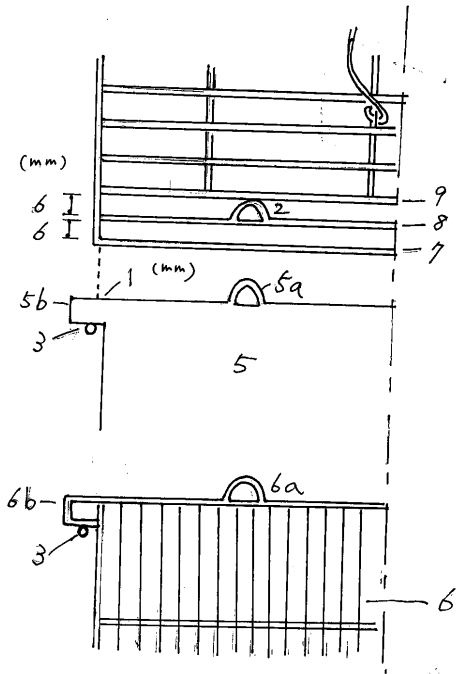
【図2】



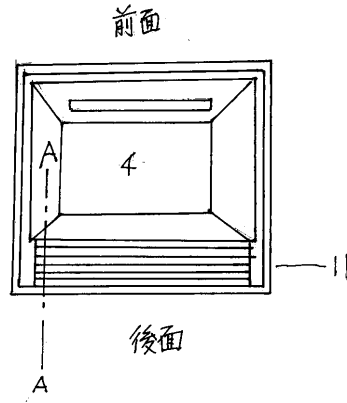
【図4】



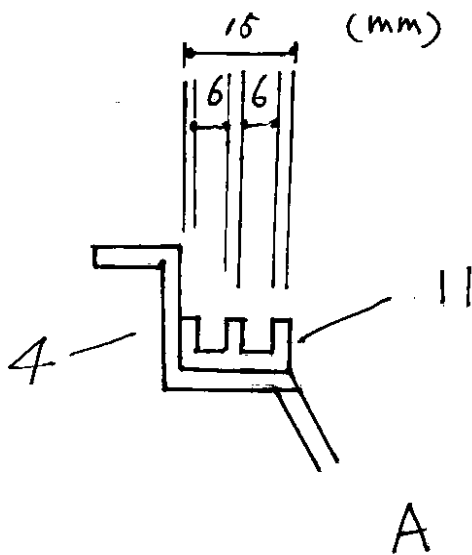
【 図 5 】



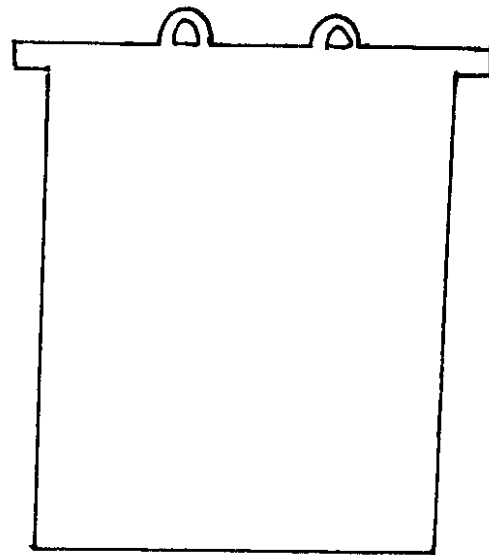
【 図 6 】



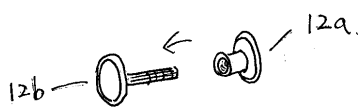
【 図 7 】



【 図 8 】



【 図 8 】



【手続補正書】

【提出日】平成19年9月4日(2007.9.4)

【手続補正1】

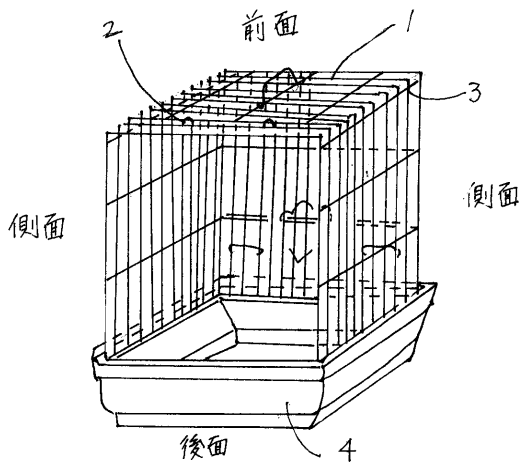
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】全図

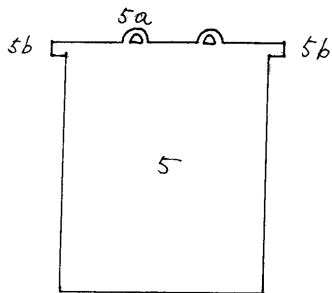
【補正方法】変更

【補正の内容】

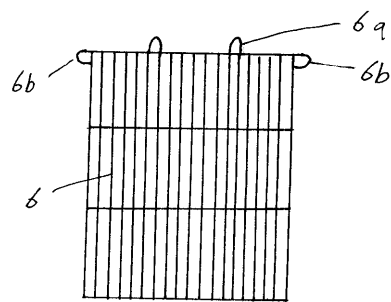
【図1】



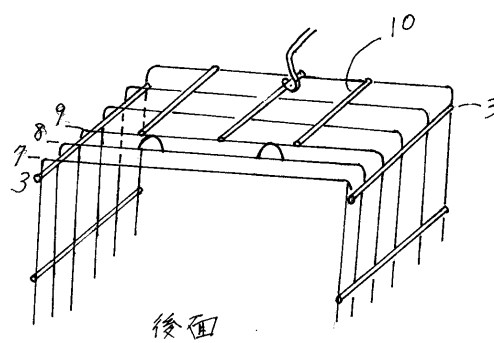
【図2】



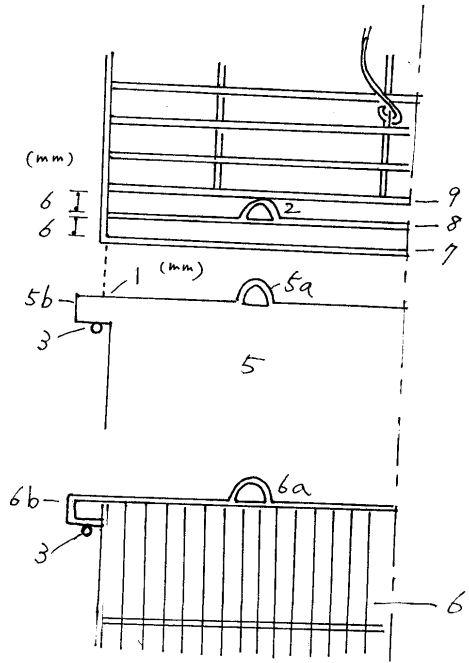
【図3】



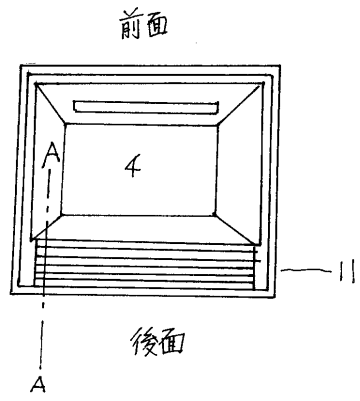
【図4】



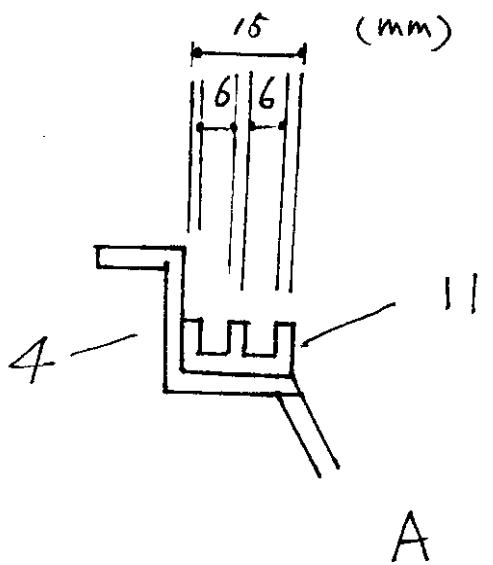
【図5】



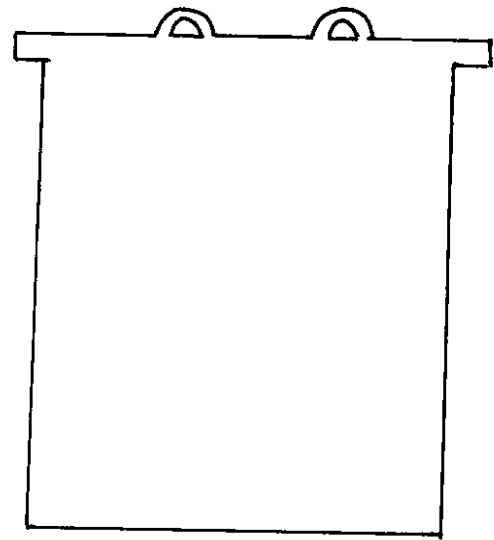
【図6】



【図7】



【図9】



【図8】

